

利根川だより3



第13回渡良瀬遊水地フォトコンテスト 最優秀賞 「秋の湿原」 田口 功（栃木県野木町）

Contents

- 特集：渡良瀬遊水地の「干し上げ」
：渡良瀬遊水地ヨシ焼きについてのお知らせ

第154号 130301発行

国土交通省 利根川上流河川事務所

TEL 0480-52-3952

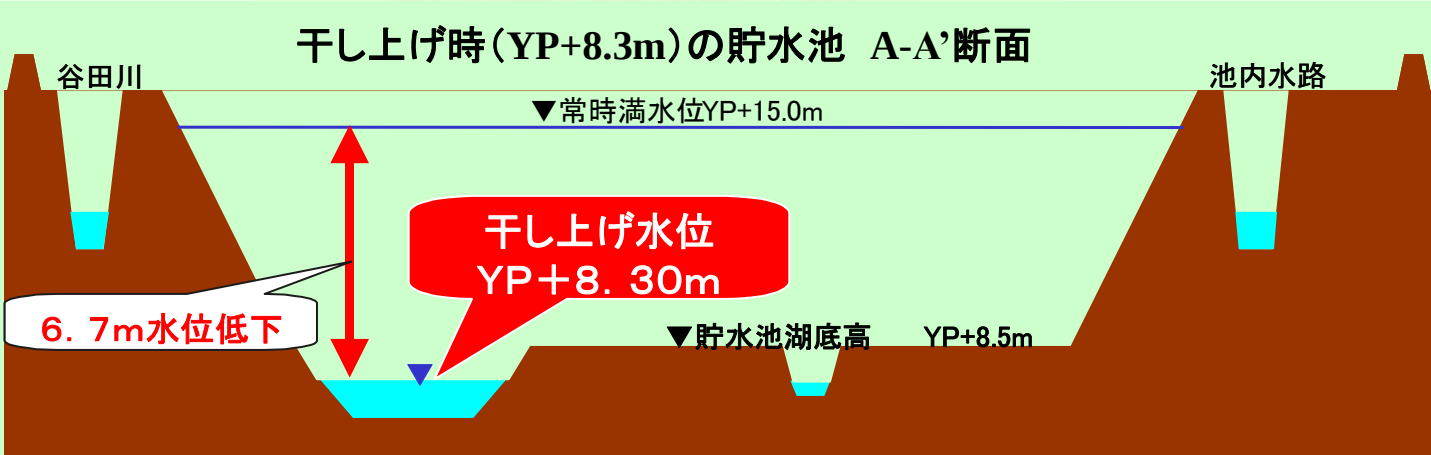
URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>



当事務所では、利根川と縁の深い「静御前」を治水のイメージキャラクターとして位置付けています。

谷中湖（渡良瀬貯水池）におけるカビ臭の発生を抑制するため、
『干し上げ』を実施しています！

- 渡良瀬貯水池が完成した当初、貯水池の放流水が原因と考えられるカビ臭が、下流の浄水場で発生したため、水質保全対策の必要が生じました。
- 平成16年から貯水位を低下させる「干し上げ」操作を継続的に行い、夏場のカビ臭抑制に効果を発揮しているところです。
- 「干し上げ」とは、渡良瀬貯水池（谷中湖）の水位を低下させ、湖底面を露出し、一定期間日光にさらすことによって、カビ臭の発生原因である植物プランクトン（フォルミディウム）を死滅させ、カビ臭を抑制する対策です。



- 渡良瀬貯水池（谷中湖）を干し上げて、水面を約20%程度残すことにより、魚類・鳥類の生息に配慮していますが、毎年、影響調査も行っています。

● 干し上げの状況

水位が低下し、湖底が現れています。



▲ H24. 3. 19 撮影

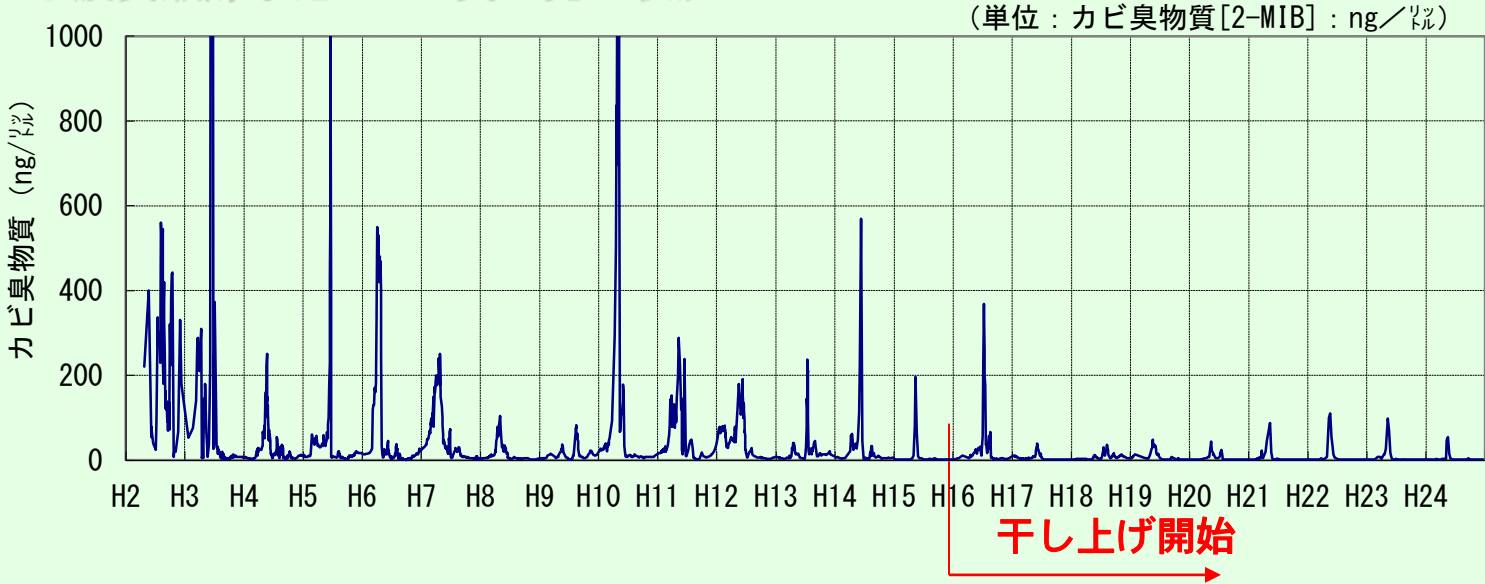
● カビ臭分析の状況

渡良瀬遊水池出張所で、カビ臭の分析を行っています。



▲ ガスクロマトグラフ質量分析計

● 渡良瀬貯水池のカビ臭の発生状況



- 平成2年の運用開始から、ヨシ原浄化施設などの対策を行い、平成16年からの干し上げを継続することで、総合的な水質保全対策を行った結果、カビ臭の抑制に効果を発揮しています。
- また、干し上げを行うためには、渡良瀬貯水池からの放流が必要となりますが、無駄な放流にならないよう、上流ダム群と連携した総合的な水運用の中で行っています。
- 干し上げの期間は、2月上旬から3月下旬までの約40日間を予定しています。「春分の日」頃から取水（貯留）を始め、水需要が増大する4月末に向けて、貯水量の回復（満水）を目指しています。

渡良瀬貯水池のご利用の皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、「干し上げ」の必要性をご理解の上、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

渡良瀬遊水地ヨシ焼きについてのお知らせ

- 渡良瀬遊水地ヨシ焼き再開検討協議会においては、ヨシ及び下草の放射性物質分析を行うとともに、その結果を基に専門家に相談したところ、ヨシ焼きに伴う放射能による外部被ばく、内部被ばくの影響は十分小さいとの専門家見解(下記)を得ました。
- これを踏まえ、同協議会においては、灰が極力飛散しないようにヨシ焼きのエリアを必要最小限に限定し、火入れは時間差を設けるなどの工夫を行いつつ今年のヨシ焼きを再開する判断をいたしました。

放射線量等の測定結果とそれに対する 埼玉大学大学院理工学研究科 井上教授、永澤教授からの専門家見解

①渡良瀬遊水地内の空間放射線量率

地上5cm : 0.06~0.16 μ Sv/h 平均値0.10 μ Sv/h

地上1m : 0.05~0.15 μ Sv/h 平均値0.09 μ Sv/h

(平成24年12月27日、28日、平成25年1月16日、17日 62箇所測定)

●これは、周辺地域の空間放射線量率と同程度です。

②ヨシ及び下草(乾燥後)に含まれる放射性セシウム濃度

89~258 Bq/kg (5試料) 平均値139 Bq/kg (平成25年1月16日採取)

(空間放射線量率の高かった箇所から試料採取した結果です)

●この放射性セシウム濃度から計算される外部被ばく量は、24 μ Sv/年となり、自然放射線量である約2.4mSv/年(2,400 μ Sv/年)に比べ十分小さく安全上問題ありません。

③ヨシ及び下草(焼却灰)に含まれる放射性セシウム濃度

550~930 Bq/kg (5試料) 平均値754 Bq/kg (平成25年1月16日採取)

(空間放射線量率の高かった箇所から試料採取した結果です)

●焼却作業中の灰を吸い込んだ場合の内部被ばく量については、1時間の作業で2.8 μ Svと推定され、自然放射線による年間被ばく量の1/1,000程度と十分小さく、安全上問題ありません。

～渡良瀬遊水地のヨシ焼きについて～

日本最大級のヨシ原を持つ渡良瀬遊水地は、絶滅危惧種を含む多くの貴重な植物が確認され、自然を愛する人たちとの共生で生態系が保たれています。

渡良瀬遊水地のヨシ焼きは平成22年まで毎年3月下旬に行ってきましたが、平成23年、24年は、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震の影響で中止したところです。

この影響によりヨシの生育状況が不良となっているほか、渡良瀬遊水地でしか見られない稀少植物についても、影響がでています。

誌面についての率直な意見・感想をお待ちしています。
郵便・FAX・ホームページ・メールにて下記までお願いします。

利根川上流河川事務所

〒349-1198 埼玉県久喜市栗橋北二丁目19番1号

TEL 0480-52-3952 FAX 0480-52-3964

URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>

E-mail infotonejo@ktr.mlit.go.jp

利根川に関する 雨量・水位の情報はこちら

■利根川上流河川事務所HP

<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>

■携帯サイト

<http://k.tonejo.go.jp/>

